

令和5年度 5年1組 ③学期学級経営反省

担任：山下 誠司

早いもので今年度も残り1ヶ月となりました。毎年のことながら、「光陰矢のごとし」を実感する3学期です。そんなあっという間の日々ではありましたが、しっかりと自分のやるべきことを自覚し、学習や朝のボランティア、委員会活動、掃除などに勤しんでいる子どもたちが増えてきたのは嬉しいことです。易きに流れず、自分を律して行動することは大人でも簡単なことではありません。しかし、地道に努力を重ねてきた子どもたちは、着実にその力をつけてきました。やはり「やる気」に勝る特効薬はありません。(そのスイッチを探して、入れてあげることに苦慮しますが…)また、1年間通してみても、もう少し「自分だけでなく周囲の人のことも考える」という意識を高めさせたかったところです。周囲を思いやれることで、もっともっと集団として成長していけます。3学期は子どもたちを呼んで、冷静に1対1でじっくりと話す機会を持つようにしました。こちらの真意や想いを感じ取り、自分の言動を顧みて理解してくれる子も増えてつつあるのは楽しみなところ。4月からは最高学年。まだまだ5-1の子どもたちは伸びしろだらけです。自覚と自信を持って、友人と協調しながら一步一步進んでくれることを期待しています。

1. 学習面 【かしこく】



- ① 基本的な学習のしつけの指導、徹底（学習道具の準備、ノート指導）
- ② 宿題プリントやテストの効果的な活用および事後指導
- ③ 音読と読書の推進（教科書や詩の音読の継続、図書貸出冊数100冊、読み聞かせ）
- ④ 自ら調べて取り組む自己学習能力（宅習）の育成

- テスト前の復習や見直しなど、「いい点を取りたい!」という意欲が見られるようになった。
- タブレット端末を上手に操作しながら、調べたり、意見交流したり、課題を提出したり有効活用できた。
- 算数では、少人数学習による指導から自分で質問したり、教え合ったりする姿が見られるようになった。
- 家庭学習に真摯に取り組む習慣がついてきている。宅習ノートの工夫や充実が見られる。
- ▲ 提出物や作品、宿題などの字について丁寧に書けるようにしたい。
- ▲ 知識を深め、語彙や文章力を向上させるためにも読書時間をしっかり確保したい。

2. 生活面 【やさしく】



- ① しつけ3原則の励行（1. 先手のあいさつ 2. 返事 3. 靴・いすの整頓）
- ② 教児同行や観察、情報交換などを通し、多面的な児童理解に努める。
- ③ 行動開始時刻や集合時刻の厳守
- ④ グループ活動を通して、仲間作りおよび規範意識の向上を図る。

- しっかりと返事をしたり、正しく敬語を使うことができる子が増えつつある。
- 委員会や当番、掃除など自分の仕事や役割を果たすことができる子が多かった。
- 男女問わず誰とでも一緒に活動したり、遊んだりして親交を深める姿が見られた。
- ▲ 学校は集団行動の場なので、開始時刻に間に合わせる、守るという意識を高めさせたい。
- ▲ 軽率なちょっかいや心ない言葉から、トラブルになっている場面があった。

3. 保健面 【たくましく】



- ① 体育の学習活動の工夫、授業の中での運動量の確保
- ② 運動遊びや遊具などを用いた日常的な体力づくりの励行
- ③ 危険予知能力に対する指導（廊下歩行や道具の使い方、遊び方）
- ④ うがい、手洗い、換気など基本的な衛生習慣の育成

- なわとび大会に向けて声を掛け合い、自主的に朝練に取り組むことができた。
- 年間通して外遊びを好み、元気に運動することで自然と体力づくりができていた子が多かった。
- ▲ 友人との団欒に夢中になりすぎて給食を食べきれず、残食が多くなっている傾向にある。
- ▲ 教室や廊下、階段などで落ち着いて歩行するなど、場面や場所に合った過ごし方を考えさせたい。

1年間で心身ともにたくましく成長した子どもたちが多かったです。これも保護者の方々の1年間の多大なサポートによる賜物です。何より毎日衣食住を整え、学校での様子などをカンパリングしていただきながら元気に学校に送り出していただき、本当にありがとうございました。新年度、また元気な姿で最上級生になった子どもたちと学校で再会できることを楽しみにしています。